

4 安全・安心

1 自然災害やさまざまな危機に強いまちづくり

新規 都市計画一般事務 (大規模盛土造成地安全対策事業)

4,200 千円

担当 都市計画課

東日本大震災等において、谷や沢を埋めた造成宅地等で地すべりが生じ、崖崩れや土砂の流出による被害が発生しました。こうした被害を防止・軽減するため、大規模な盛土をした既存の造成宅地の安全性の確認を進めます。令和3年度は、現地踏査・優先度調査を行います。

拡充 自主防災組織育成指導事業

1,473 千円

担当 危機管理課

地域防災力の向上のため、自主防災組織への助成金交付や講師派遣等により、組織の立ち上げや防災訓練等の支援を行います。また、地域防災リーダー養成研修及びスキルアップ研修による防災知識の習得や技能向上を通じて、地域防災活動の担い手を育成します。さらに、令和3年度は、県の助成金を活用し、住民に早めの避難を促すための情報伝達訓練や避難訓練等を実施することにより「避難の呼びかけ体制づくり」に取り組みます。

浸水対策事業(立戸地区)

18,500 千円

担当 土木課

大雨時に発生している立戸二丁目地内の市道玖波青木線付近の浸水を緩和するため、令和2年度に引き続き雨水排水管の整備を行います。令和3年度に完成する見込みです。

一般河川(水路)浚渫事業

158,000 千円

担当 土木課

令和2年度に引き続き河川氾濫等による浸水被害を防ぐため、市内の河川(水路)内に堆積している土砂を撤去します。令和3年度は、恵川(玖波工区)、大膳川、三ツ石川、南栄排水路、元町東栄排水路の浚渫工事を行います。

急傾斜地崩壊対策事業(市)

37,560 千円

担当 土木課

急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、対策工事を行います。令和3年度は、阿多田宮の下地区の崩壊対策工事を行います。

急傾斜地崩壊対策事業(県)

625 千円

担当 監理課

県が実施する栗谷地区の急傾斜地崩壊対策事業の費用の一部を負担します。

2 事故や犯罪のない安全・安心な地域づくり

新規 防犯対策事業（防犯カメラ設置）

3,800 千円

担当 自治振興課

特に人や車の流れが多い箇所や通学路などに防犯カメラを設置し、地域の安全性を高めます。

3 市民の命を守る消防体制の充実

新規 消防団資機材整備事業 （防火服一式・積載車・小型動力ポンプ整備事業）

10,293 千円

担当 消防本部

消防団第12分団第1部（木野地区）に積載車を、第11分団第1部（栗谷地区）に小型動力ポンプを配備します。また、消火活動時の安全確保のため消防団員の防火服を整備します。

拡充 消防一般事務（消防救急デジタル無線維持管理事業）

11,198 千円

担当 消防本部

平成27年度に、広島都市圏（広島市・大竹市・廿日市市・江田島市及び府中町）で共同整備した消防救急デジタル無線の機器を部分更新し、消防通信の安定性を維持します。